

令和元年9月18日

那須烏山市議会議長 沼田邦彦 様

経済建設常任委員会委員長 平塚英教

### 決算審査結果報告書

本委員会に令和元年9月9日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

- 1 審査期日 令和元年9月10日（火）及び11日（水）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 議員控室及び現地
- 3 出席委員 平塚英教、村上進一、荒井浩二、渋井由放、沼田邦彦、中山五男
- 4 説明のための出席者  
農政課長 大鐘智夫、商工観光課長 小原沢一幸、都市建設課長 小田倉浩、  
上下水道課長 佐藤光明、他関係職員
- 5 審査事項  
本委員会の所管する農政課、商工観光課、都市建設課、上下水道課及び農業委員会の平成30年度那須烏山市の一般会計、特別会計及び水道事業会計の歳入歳出決算
- 6 審査結果  
本委員会が付託を受けた一般会計、特別会計及び水道事業会計の決算については、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

#### 農政課

- ・平成30年度から農業委員会の新体制となり、新たに農地利用最適化推進員が選任され、農地の適正管理等に努めている。今後も、本市農業担い手育成、新規就農対策、また、295haに及ぶ遊休農地の解消と農地の集積・集約化による有効利用対策について、行政、農業関係団体及び集落営農組織等が一体となって取り組まれない。
- ・平成30年度から那須烏山市鳥獣被害対策実施隊が組織され、有害鳥獣対策として、年々増加する有害鳥獣による農作物の被害軽減が図られているが、今後も実施隊による迅速かつきめ細やかな対応に努められたい。

- ・地域特産品ブランド化について、6次産業化や付加価値向上対策を図り、農産物に特化せず、関係各課、関係団体が一体となって開発が進むよう継続的に取り組まれない。

### **商工観光課**

- ・指定管理委託による山あげ会館、龍門ふるさと民芸館、大金駅前観光交流施設においては、施設の適正な維持管理とサービス向上による誘客に努めるよう指導されたい。
- ・賑わい創出のため、駅前広場や山あげ会館などを活用した定期的なイベント開催について関係団体と協議のうえ実施されたい。
- ・山あげ祭実行委員会と烏山山あげ保存会の責任を明確にして連携を図り、祭の円滑な運営と誘客につながるよう努められたい。
- ・滝水辺公園などの活用による新たな観光資源の開発に努められたい。また、本市観光の情報発信については、費用対効果を考慮した対策を積極的に進められたい。

### **都市建設課**

- ・市営住宅使用料については、滞納なく全て収納されており、担当課の努力が見られ評価できる。
- ・地籍調査事業の再調査に関しては、地権者に十分な説明を行うとともに、地権者はもちろんのこと、その他関係者にも不利益が生じないよう丁寧な対応で事業を進められたい。
- ・橋梁点検の結果を踏まえ、補修が必要な橋梁は速やかに修繕計画を立てるとともに、市の負担を少しでも圧縮できるよう有利な交付金事業の導入や工法について検討し、実施に向けた取り組みを進められたい。
- ・道路整備については、今後、老朽化に伴う多額の改修費用負担が必要となるが、現在の財政状況では市単独での事業実施は難しいため、積極的に国・県への要望を行い、財源確保に努められたい。

### **上下水道課**

- ・簡易水道事業が令和元年度から水道事業に統合されたが、今後も企業会計として給水の安全性と安定供給に努め、効率の良い水道事業を運営されたい。
- ・上水道の有収率は62.88%と低位であり、漏水が原因と考えられる。そのため、引き続き漏水調査を行うとともに、平成30年度に策定した水道事業長期更新計画(アセットマネジメント)を基にして、水道管路更新計画を策定し、老朽管更新工事を速やかに実施することで有収率の向上に努められたい。
- ・各会計において滞納繰越や不納欠損が見られることから、今後、さらに徴収事務の強化を図り、滞納繰越や不納欠損が生じないよう努められたい。
- ・下水道事業については、烏山中央処理区の水洗化率が37.35%と漸増傾向にあり、担当課の普及啓発の努力は見られるが、南那須処理区90.33%、興野地区87.59%と比較すると格差がある。さらなる水洗化率の向上が図れるよう、下水道の加入促進に努められたい。さらに、区域外においては、今後も合併浄化槽の普及啓発を図り、市の環境整備の向上に努められたい。